

ワークショップ 「メンバーによるフェアウッドな取り組み紹介」

その1

フェアウッド研究部会は2019年1月には34回目を迎え、研究部会メンバーは136名(団体・個人)、のべ参加者もおおよそ1,500名になっています。様々な立場・業種の皆さまが、森林・林業、木材利用に対して、ご自身の関心と目的をもって参加されることで、生産的かつ楽しい話し合いが行われてきたと感じています。

このような流れをさらに加速させるべく、今回の研究部会では、メンバー企業のフェアウッドな取り組みとして製品・サービスをご紹介いただくワークショップを企画しました。フェアウッドのメンバー同士の将来的な連携・協業の可能性を探る機会として、多くのメンバーのご参加をお待ちしております。

福井県ふるさと文化財

【講演】 2019年 3月20日(水) 17:00～20:00 (開場 16:30)

【場所】 地球環境パートナーシッププラザ (東京都渋谷区神宮前5-53-70国連大学ビル1F)

【会費】 ¥3,000 (懇親会費1,000円を含みます。当日受付にていただきます)

【プログラム】 ※内容は予告なく変更することがあります

第1部 ワークショップ

① 「使う人に優しく」上質な住空間を実現する桐材のこれから (株式会社イシモク)

新潟県加茂市から、省エネ効果や高い安全性、そして癒しの「桐空間」を提案して45年。床暖房を必要としない桐床材は、保育園や幼稚園、マンションでの活用も増えてきています。復元力の実演などを通じて、今後の桐材の可能性を切り拓くため、国内での調達や、さらなる活用シーンの増加を目指して、皆さまとの意見交換を期待します。



② 「燃えない街・国を目指して」不燃化技術で広がる木材の可能性 (株式会社アサノ不燃)

環境保全・地域振興の視点から国産材の利用が叫ばれる中、一方では各種法令の制限は基より、火災安全は木材においても必須課題です。

アサノ不燃と(一社)都市防災不燃化協会は、行政や研究機関と木材に難燃性能を付加してその信頼性を高めて、都市防災にも寄与する不燃化木材を提案しています。



第2部 懇親会

【お申し込み】



お申し込みフォーム (<https://ssl.form-mailer.jp/fms/0fb016c0441802>)にてお申し込みください。

フォーム記入ができない場合、「第36回フェアウッド研究部会参加希望」と件名に明記の上、

①お名前②ふりがな③ご所属(組織名及び部署名等)④Eメールアドレスを、メールにてinfo@fairwood.jpまで送付ください。

※定員60名

【お問合せ】

地球・人間環境フォーラム(担当:坂本)

<http://www.fairwood.jp>, info@fairwood.jp, TEL: 03-5825-9735

Wis・Wis(担当窓口/広報課 野村)

<http://www.wisewise.com>, press@wisewise.com, TEL: 03-5467-7003